

ほけんだより9月

貝塚市立葛城小学校
2012年9月



あさばん 朝晩すこしずつ秋の気配がでてきましたが、日中はまだまだ暑い日が続きます。

ねっちゅうしょう 熱中症の心配もあります。学校には少し多めにお茶を持ってくるようにしましょう。



- 自分でできることをしてみましょう**
- 9月9日は「救急の日」です。けがをしたとき、自分でできることを再確認するために、①～④のときにできることをA～Dから選びましょう。
- ① 手の指を切った
 - ② 外でころんで足をすりむいた
 - ③ 鼻血が出た
 - ④ つき指をした
- A. 座って下を向いて、小鼻（鼻の左右のふくらんだ部分）を押さえる。
 - B. 水や氷などで冷やす。
 - C. 切った部分を心臓より高くあげて、清潔なハンカチなどで押さえる。
 - D. けがをした部分の汚れを流水で洗い落とす。
- (①—C、②—D、③—A、④—B)



あいさつ 挨拶ってなあに？

「あいさつ」ってなぜするのでしょう？

「あいさつ」の「あい」には心を開くという意味があり、「さつ」にはその心に近づくという意味があります。つまり、「あいさつ」とは、自分の心をひらくことで、相手の心に近づくという、人との関係において大切な役割があるのです。

ですから、きちんとしたあいさつができると、どんな相手に対しても心をひろげ、良い印象、良い雰囲気をもたらすことができます。

きちんとした挨拶ができる人は心あたたまる人間関係をつくることができるということです。

社会人の一歩は「まずあいさつ」からと言われるのはそのためです。

「あいさつ」の持つ力は私たちが思っている以上の大きな力を持っているのです。

敬老の日



9月17日は「敬老の日」です。敬老の日は、長い間社会のために力をそそいでくれたおとしよりに、感謝と尊敬をもって長寿をお祝いしようということで設定されました。「老」と言う字は、伝統や味わいがあり信用できる物によく使われています。

たとえば、何代もつづいているお店を「老舗」といったり、よくじゅくしているお酒を「老酒」といったりします。若くても博識のある人を「老師」とよんだりもします。また、長寿は人間の長年の夢。平成元年には3078人しかいなかった100歳以上の人が、平成22年には47100人になりました。私たちは、たくさんの知恵と経験を学ぶことがたやすくなくなってきたのです。

「敬老の日」には日ごろの感謝をあらわすために、手紙や絵などを贈るときっと喜んでいただけることでしょう。



爪を切りましょう
人も自分もけがします。



保護者の方へ

来週から身長と体重の2測定を行います。

体格には個人差はつきものですが、伸びが低い子どもの中には病気がかくれていることがあります。ご心配な時には一度病院へ行かれることをおすすめします。